

「それゆえ、あなたがたは行つて、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして、父、子、聖霊の御名によつてバプテスマを授け、また、わたしがあなたがたに命じておいたすべてのこと



## 信徒聖書教育の急務

理事長・学院長

世良田 淳侍

を守るように、彼らを教えなさい。見よ。わたしは、世の終わりまで、いつも、あなたがたとともにいます。」（マタイ28・19、

20 イエス・キリストの世界宣教

命令は、主による弟子たちへの宣教と教育の基本的な要請です。今日の教会がこの神の命令に応えて国内外の宣教に励んでいるのは周知のことです。お茶の水聖書学院（OBI）は、この要請のわずかな一角を担わせていただく教会での教育の補助的な働きと考えております。「わたしがあなたがたに命じておいたすべてのことを守るように、彼らを教えなさい」とあるように、教会で信徒奉仕者として確信をもつて奉仕出来るようになるには、信徒としての学びは不可欠です。

お茶の水聖書学院は当初から、信徒のための聖書学院という目標を掲げております。多くの教団、教派の間にあつて、聖書を学び、奉仕者への訓練を受けたいという信徒の方々へ満足いただける教師陣と教科内容を備えて、学びの環境を整えて参りました。

わたしたちはこの国の教会の信徒が、かつて宗教改革の際の「聖書のみ、信仰のみ、万人祭司」の福音的運動を復興し、なおも盛んになるよう祈る必要があると思います。特に「万人祭司」については、今日では置き去りにされた感があります。OBIはこの「眠れる巨人」といわれる信徒の方々が覚醒し、学ばれるために神が許された大切な働きであると確信致します。今後とも諸教会のご協力とご賛同のもとに、わが国のクリスチヤンの奉仕の働きが活性化いたしま

生は195名を数えるようになります。その中には直接伝道へと導かれた方々もありますが、大半は教会の中で「主に仕え、教会に仕える」働きをする信徒奉仕者として労しておられます。昨今、お茶の水クリスチヤン・センターの多大な協力のもとで、その使命を充分に果たすように導かれています。

わたしたちはこの国の教会の信徒が、かつて宗教改革の際の「聖書のみ、信仰のみ、万人祭司」の福音的運動を復興し、なおも盛んになるよう祈る必要があると思います。特に「万人祭司」については、今日では置き去りにされた感があります。OBIはこの「眠れる巨人」といわれる信徒の方々が覚醒し、学ばれるために神が許された大切な働きであると確信致します。今後とも諸教会のご協力とご賛同のもとに、わが国のクリスチヤンの奉仕の働きが活性化いたしました。

## 「ギリシア・ローマの旅10日間」報告

団長（OBI講師） 飯島 勅

この研修旅行のためにお祈りく

ださった皆さんに心からの御礼を申し上げます。今回の旅も、聖書の理解に結びつく感動がたくさんありました。聖書の舞台に立つことができただけでも感動ですが、

ギリシアでは、私たちの執拗なま

での願いを聞きそれを実現しようと努力された現地ガイド（アテネ

大学で考古学を専攻、流暢に日本語を話すギリシア正教徒のマリア

さん）の熱心により、例えば、ネ

アポリス～ピリピ間の国道下に残

り、今も地元の人々に使用されて

いるイグナチア街道（BC2世紀）を歩き、敷き詰められた石の一つ一つに手を触ることができました。ここは、確実に、福音をアジアからヨーロッパに運ぶ使徒パウロたち伝道者が歩いた道です。

アムピボリス（川の両側に栄え

るローマでは、42年間この地に滞



イグナチア街道にて



ローマ時代の橋脚

る町、使徒17章1節）でのこと、ここでも私たちの願いを実現すべく熱心なガイドにより、鍵を掛け

てほとんど公開しないという場所に入場が許されました。そこに私は外港として栄えたテベレ河口の

難の業であるからでしょう。カピトリーノの丘にそびえていたローマ最高神ユピテルの神殿基礎部分も見学しました（カピトリーノ美術館内部）。その点、旅の最終日に訪れた、紀元1世紀以降ローマの外港として栄えたテベレ河口の

オスティア遺跡は、使徒パウロの時代の人々の生活を再現してくれました。市壁の外に築かれたネクロポリス（墓群）、人や荷車の往来で賑わった轍の残るオスティア街道、鉛管を使用した地中を走る水道、公衆トイレ、今も3～4階まで残る高層住宅、飲食街、町の中心にそびえる神殿、海で働く人々の心を捕らえたミトラ教…。ただの観光旅行ではない、私たち

（6頁に続く）



ルデヤ受洗記念会堂前にて

## ツアーリに参加して

OBIニュース第36号 2013年5月15日発行

卒業生 鬼京由紀子

三月、オリーブの緑と桜に似たアーモンドの花、可憐な草花が私達を迎えてくれました。一年間、飯島先生の「聖書の世界」のご講義で学ばせていただいた私にとって、パウロの時代背景を見聞する貴重な研修旅行でした。アテネではアクロポリスを巡り、壮大なパルテノン神殿の遺跡を目にして、アレオポガスの丘でのパウロの説教（使徒17章）が生きて胸に迫つてくるようでした。ベレヤではパウロのベーマ（説教壇）の前で記念撮影楽しいひとときでした。

聖日礼拝は、ピリピの遺跡の劇場跡の階段席に座り、使徒16章のみこぼに聴き入りました。パウロに思いを馳せ、世良田先生の説教の感動を胸にルデアの受洗記念の地へと向かいました。

受講中から待望の場所、イグナ



ピリピでパウロが収監された牢獄

道でした。ネオポリスの港に着いたパウロ一行はこの道をピリピに向かって行つたのです（使徒16章）。宣教に燃えてきっと急ぎ足で。パウロの歩まれた道を歩き廻る私でしたが、静かにその場を慈しんでおられるような飯島先生、使徒パウロを愛するお姿でした。ローマでは、パウロが住んだといわれるトラス・テベレ地区での昼食、パウロとペテロが投獄された地下牢など心に残っています。シティーナ礼拝堂の見学は神様からのプレゼントでした。豊かな学びと親しいお交わりの旅、主の恵みに心から感謝申し上げます。



当時を偲ばせるルデヤ川

卒業生 奥津 晃

祈り待ち望んでいたピリピの町に着いた。聖書の世界研修旅行が現実となつた。この町にはローマ人が多くおり、ユダヤ人を始めアジヤからの人々も多く住んでいたであろう。ピリピの遺跡、アゴラを見学して後、3月17日（日）ピリピ円形劇場遺跡にて聖日礼拝をお捧げした。世良田学院長よりパウロ達の伝道によって、ルデヤや牢獄の看守と家族が救われてヨーロッパ最初の教会が誕生したこと伺い、静かな劇場の中で主がこの地にパウロを招き入れ宣教されたことを強く感じた。パウロが宣教した道を辿つた。（使徒16・14～15）ルデヤ川と受洗記念教会を見た。神を敬うルデヤに、聖靈が彼女の心を開いて、パウロの語る事に心を留めるようにされた。川は水が澄みきついて美しい流れだつた。ルデヤの信仰は行いが伴うものであり、この美しい川で洗礼を受けられた。この様に聖靈に

礼を受けられた。ピリピ教会の誕生であるルデヤ川を見て当時に思いを馳せ、詩篇1・3のみことばを思い出した。

次に（使徒の働き16・19～34）パウロとシラスは石の牢獄に入れられたが、神に祈りつつ賛美をお捧げした。その朗々とした歌声が聞こえてくるようであつた。ほかの囚人たちも聞き入つていたところが、小さい牢獄に思えた。地震等で崩れたのかもしれない。監守は自殺しようとしたが、パウロに命を助けられた。パウロとその信仰の姿勢を見た看守と家族全員が救いに導かれた。この様に聖靈に

OBIニュース第36号 2013年5月15日発行

よつて、神が私達を招いておられるのだと確信したパウロ達は町中でも、牢獄でも福音と賛美と祈りの姿勢を貫いた。

二千年前にパウロや使徒たちが、どんなに迫害されたとしても、宣教の働きをやめる事をせず、異邦人に福音を語った事により、今日の私たちがある。神の働きがあつてこそ出来た事である。神のみことばの現場に立つ事によつて、教えられ理解する事が出来た、クリスチヤンの幸いを感謝する。



ピリピの野外劇場にて

## 学窓トピツクス

### 卒業式

3月2日、第20回卒業式が行なわれました。宮内芳枝、高崎公子、島田裕子、町田恵子、鬼京由紀子、小澤ナオミ、高沢茂雄、篠田一志、以上聖書科8名、加藤かおり、以上教会音楽科1名の卒業生が、5団体9教会へ送り出されました。

### 入学式

4月1日、入学式・始業式が行なわれました。聖書科本科2名、専修科2名、聴講1名、通信科1名、教会音楽科1名、一般音楽科1名、計8名の方々が入学されました。

### 教会音楽科行事

7月16日レクチャー＆コンサート「奏楽者のためのコラール前奏曲入門」を開催予定です。詳しくは、同封のチラシをご覧ください。

### サマースクーリング

今年も恒例のサマースクーリングを実施します。詳しくは次頁をご覧ください。

## 2013年度前期カリキュラム

		月	火	水	木	金	土
I	11:00 ～ 12:30		旧約・新約聖書入門 福井 誠		聖書重要教理（*） 藤原導夫	*	
II	13:30 ～ 15:00		信徒の実践神学概論（*） 世良田湧侍		キリスト教倫理 堀 肇	図解 聖書理解の基本 中島總一郎	
			原典による聖書聖義 野口 誠				
III	15:30 ～ 17:00		聖書原典講読 野口 誠		ヨハネの福音書～愛の御声を聴く 宮崎 誉	パウロの手紙 岩上敬人	
IV	18:30 ～ 20:00		旧約聖書概論（*） (音楽科、聖書科合同礼拝) 福井 誠		*	十字架の道ゆき～マタイの福音書に学ぶイエス 河村従彦	

\*「讃美歌入門：歌詞を味わい、評価し、つくる」が特別講座として開催されています。月曜日 18:30-20:00、通年 15回です。

\*ピアノコース、通信コースは、随時受付です。詳しくは事務局までお問い合わせください。

## 特別セミナー案内

# サマースクーリング「礼拝の理論と実際」予告



勝 勝

OBI ニュース第 36 号 2013 年 5 月 15 日

7月20日（土）、OCC 416  
号小チャペルにて、「第4回教会  
福音讃美歌セミナー」を開催いた  
します。講師は、福音讃美歌協会  
の中山信児、井上義、鳴田直毅の  
各師です。

2012年夏に発行された『教  
会福音讃美歌』は、分かりやすい  
日本語、新鮮なレパートリー、見  
やすい楽譜が好評で、出版以来、  
多くの教会で用いられています。

教会福音讃美歌セミナーでは、こ  
の讃美歌集をさらに良く知り、良  
く用いるためにいろいろな角度か  
ら学びを深めます。牧師、奏楽者  
だけでなく、讃美歌を愛するす  
べての人の参加をお待ちしていま  
す。

参加費は、一日4回で6千円、  
部分参加の場合は、1回2千円と  
なります。詳しくは同封の案内を  
ご覧ください。

書リスト教会協力教師・北海道  
聖書学院講師・日本福音同盟理事。  
元J E C A 全国運営委員長・少年  
刑務所教誨師（7年間）。現在は、

子どもたち、3男3女は独立し、  
義子夫人と暮らしておられます。

さわやかな自然の中で、新しい  
出逢いやお互いの交わりの更なる  
深まりをも祈り期待しつつ共に誘  
い合わせてお集いくださいますよ

うご案内いたします。

◆聖書講義 I 「礼拝を意味する  
用語の豊かさとその意味」。旧約  
聖書、新約聖書から礼拝の聖書的  
な原則を学びます。

◆聖書講義 II 「礼拝の神学」。礼  
拝の意味、天における礼拝、礼拝  
の要素、ユダヤ教礼拝から継承さ  
れたキリスト教礼拝の要素、そし  
てイエスによる真の礼拝について  
学びます。

◆聖書講義 III 「礼拝の歴史」。初  
代教会、古代教会、中世から現代、  
人間にとつて最高の善、および礼  
拝の意味、天における礼拝につい  
て学びます。

◆聖書講義 IV 「礼拝の実際」。福  
音派教会、自由教会の礼拝、自分  
が所属している地域教会の礼拝形  
式について、理解を深めます。

◆聖書講義 V 「礼拝における女  
性の役割、礼拝を診断する」。女  
性の教会の誕生と形成において果  
たした役割などを学びます。

【内容】

A) 花園キリスト教会牧師（9年  
間）・札幌聖書キリスト教会牧師  
(27年間) 北海道聖書学院院長(8  
年間) を経て、現 J E C A 札幌聖

【主題】

「礼拝の理論と実際」

5

ちの聖書理解を助ける「聖書の世界研修旅行」は、このように、この度も主より多くの祝福をいただきました。特に、世良田湧侍先生により毎朝バスの中で持たれたディボーションは、靈的にも維持されました。また、世良田先生の奨励による17日の聖日礼拝はピリピの野外劇場（AD 2世紀）で行われました。20日の感謝祈祷会においては、参加者の一人である有田貞一先生が奨励を担当しました。



パルテノン神殿にて

## ご献金者名

（2012年11月1日～2013年3月31日）

有田貞一・榮子	中村良子	鬼京由起子	吉村瑠美子	田畠勝敏・早苗	高沢茂雄
阿久津千枝子	阿久津千枝子	清瀬行道	吉田濱江	永井みよ子	永澤良子
安藤谷子	中島總一郎	北原重信	米田由起子	飯島勲	脇坂勇
安藤良一	浪井弘子	西口修八	窪井節子	東利雄	芳賀功
萩原滋	荒糸瑞枝	猪狩友行	國松裕子	佐藤敬	
平松庸一	福井仁美	杉山礼子	倉沢薰代		
伊藤淑美	北城みどり	伊藤洋子	國松裕子		
日名富子	藤原導夫・智子	井上春代	渕田淳子		
平田仁美	福井誠	稻垣紺紗子	駒井卓		
福井	堀口容子	生田今日子	汐澤美紀		
藤原導夫・智子	梅澤近子	石井由紀	島田裕子		
福井	植木朋子	松本逸子	菅井祐子		
北城みどり	梅澤近子	山口松子	世良田湧侍		
藤原導夫・智子	植木朋子	町田恵子	芹沢延明		
福井	堀口容子	三浦喜代子	田中君恵		
北城みどり	梅澤近子	三友庸子	田中恵子		
藤原導夫・智子	梅澤近子	森本潤	関口悦子		
福井	堀口容子	森本潤	鈴木芳宣		
北城みどり	梅澤近子	森本潤	須子都		
藤原導夫・智子	梅澤近子	森本潤	庄司満喜子		
福井	堀口容子	森本潤	小林喜久男		
北城みどり	梅澤近子	森本潤	坂本二郎		
藤原導夫・智子	梅澤近子	森本潤	小平聖書キリスト教会		
福井	堀口容子	森本潤	日本同盟基督教団古河教会		
北城みどり	梅澤近子	森本潤	練馬神の教会		
藤原導夫・智子	梅澤近子	森本潤	ホサナ・キリスト教会		
福井	堀口容子	森本潤	OBI声楽コース・学院生会		
北城みどり	梅澤近子	森本潤	同窓会・第20回卒業生一同		
藤原導夫・智子	梅澤近子	森本潤	クリスチャン・パンクラブ		

### OBI 第12期 収支決算報告 (2012年3月1日～ 2013年2月28日)

(単位: 千円)

収入	金額
授業料収入	6,558
献金収入	13,426
その他収入	563
収入計	20,547
支出	金額
学事支出	6,238
行事支出	283
経費支出	13,304
その他支出	232
支出計	20,057
収支差額	490